

一般会計 82億707万円

令和2年度のまちづくり

令和2年度の鞍手町の予算が3月定例議会で決まりました。創意工夫をしながら、より良いまちづくりを進めていきます。

予算

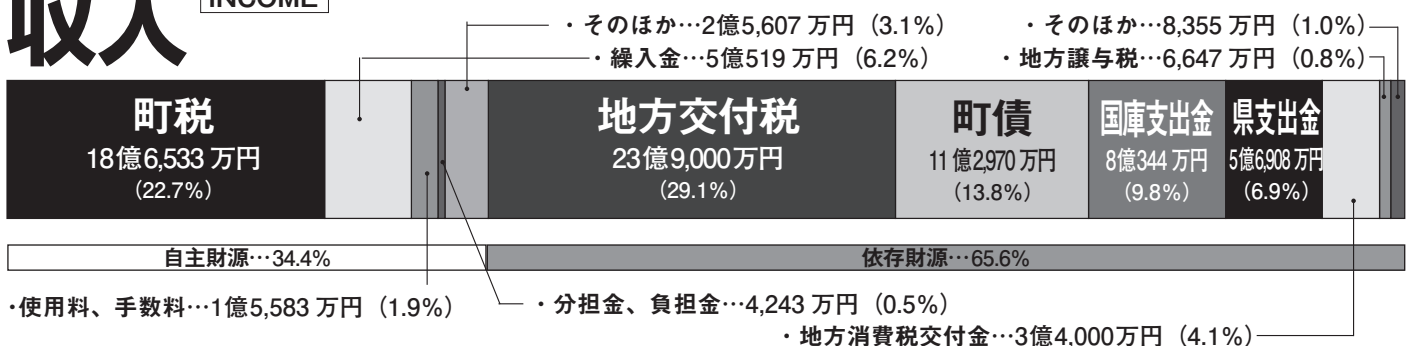
令和2年度の鞍手町の一般会計予算は、82億707万円。昨年度に比べて4.7%、金額にして3億7,213万円の増額となっています。増額の主な要因は、役場庁舎等建設に伴う設計事業費、公立保育所大規模改修の事業費や町内小学校と中学校の校内LAN整備費などを増額したことによるものです。また、令和元年度に引き続き、予算の内容をわかりやすく説明した冊子の発行を予定しています。

- 一般会計・・・82億707万円
- 特別会計・・・89億9,567万円
- 企業会計・・・3億4,739万円

総合計 175億5,013万円

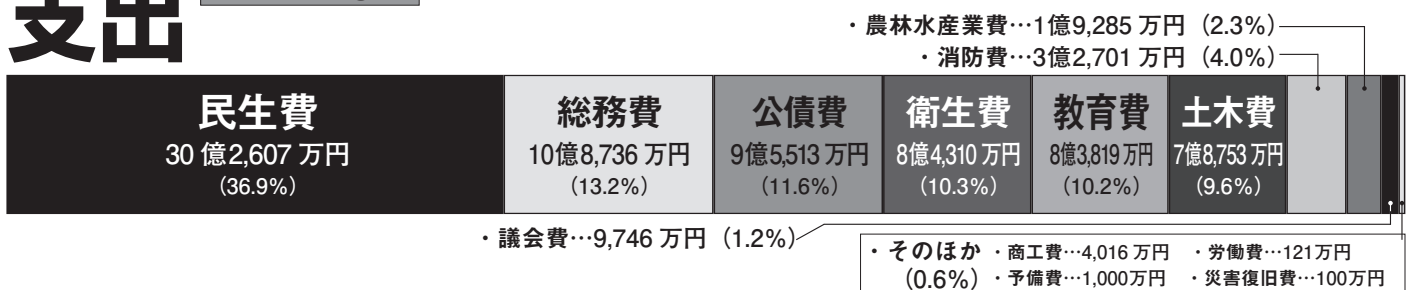
収入

INCOME



支出

EXPENDITURE



・予算額は1万円未満を四捨五入しているため、必ずしも合計額が総予算額と一致するとは限りません。
 ・かつこ内は全体の予算に占める割合を表しますが、小数点第2位を四捨五入しているため、必ずしも合計が100%になるとは限りません。

◎令和2年度はこのような事業にお金を使います

民生費

●国民健康保険事業特別会計への繰入金などに(1億7,788万円) ●後期高齢者医療費の負担金などに(3億2,782万円) ●社会福祉協議会の補助に(4,081万円) ●障がい者の福祉サービス費に(4億8,773万円) ●介護保険広域連合の負担金などに(3億2,184万円) ●重度障がい者、子ども、ひとり親家庭の医療費などに(1億2,410万円) ●児童手当などに(2億3,497万円) ●公立保育所大規模改修事業費に(3億4,000万円)

総務費

●ふるさと納税の推進に(8,039万円) ●定住促進奨励金などに(2,931万円) ●コミュニティバスなどの運行に(2,978万円) ●路線バス運行の負担に(1,366万円) ●電子計算機の管理などに(1億3,840万円) ●役場庁舎等建設の設計などに(6,903万円) ●危険空家対策事業費に(400万円)

衛生費

●予防接種などの感染症対策に(4,173万円) ●健診や健康教育などに(2,026万円) ●母子の保健対策に(2,119万円) ●くらて病院への運営費の負担金に(2億7,260万円) ●ごみの処理などに(2億5,034万円) ●し尿の処理などに(1億1,097万円)

教育費

●小学校の管理や教育振興に(1億5,159万円) ●中学校の管理や教育振興に(9,375万円) ●小学校・中学校の校内LAN整備に(1億160万円) ●中央公民館の大規模改修に(1億円)

土木費

●道路の維持管理に(5,889万円) ●道路の改良に(1億514万円) ●橋の維持管理に(3,470万円) ●下水道事業特別会計への繰入金に(3億6,045万円) ●民間賃貸住宅建設費の助成

に(500万円) ●立地適正化計画策定の経費に(1,118万円)

消防費

●直轄広域消防への負担金に(2億6,934万円) ●消防団の運営費などに(2,119万円) ●防災行政用無線の整備などに(2,990万円)

農林水産業費

●水田農業の機械導入支援に(2,394万円) ●多面的機能の交付金に(3,375万円) ●ため池の整備事業に(3,218万円) ●計画転作の推進に(740万円)

商工費

●中小企業の振興に(392万円) ●元気まつりに(281万円) ●特産品の販売促進に(158万円)

特別会計

89億9,567万円



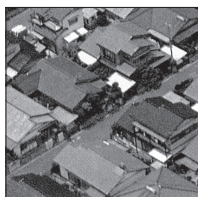
国民健康保険事業特別会計 …18億8,806万円

自営業の人や退職者の医療を給付する会計です。今年度の予算額は18億8,806万円。支出では、保険給付費と国民健康保険事業費納付金の2つで全体の96.9%。収入では、全体の15.6%を占める国保税と、県からの支出金が主なものです。



後期高齢者医療特別会計 …2億8,688万円

後期高齢者医療制度を運営するために設けられた会計です。今年度の予算額は2億8,688万円。支出では後期高齢者医療広域連合納付金が全体の99.2%。収入の72.4%が後期高齢者医療保険料です。



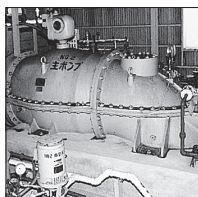
住宅新築資金等特別会計 …71万円

同和地区の住環境改善を目的に必要な人に資金の貸付を行うための会計です。現在では、貸付事業は終了し、回収事業だけを行っています。今年度の予算額は71万円。収入は、貸付金の回収金です。



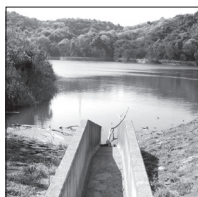
流域関連公共下水道事業特別会計 …9億8,293万円

生活環境の向上と河川の汚濁防止を目的に町の下水道を整備するための会計です。今年度の予算額は、9億8,293万円。中間市にある終末処理場の負担金や下水道管布設工事などに使われます。



かがい施設維持管理運営費特別会計 …3,088万円

町内11か所に設置されているポンプの維持管理をするための会計です。今年度の予算額は3,088万円。収入は、財産運用収入や運営基金からの繰入金などです。支出では、ポンプの管理者の手当や光熱費、修繕料などに使われます。



谷山池パイプライン水利施設維持管理運営費特別会計 …948万円

農業用水を確保するために室木の谷山池から倉坂地区まで約13kmにわたって設置されているパイプラインの維持管理をするための会計です。予算額は948万円。収入は、財産運用収入や運営基金からの繰入金などです。支出では、パイプラインの管理委託料などに使われます。



地方独立行政法人くらて病院貸付金等特別会計 …57億9,672万円

地方独立行政法人くらて病院(旧町立病院)への貸付金などを管理するための特別会計です。予算額は57億9,672万円。収入は、町が直接借り入れる町債や町債の償還に関してくらて病院から受け取る負担金などです。支出は町が借り入れた町債をくらて病院に貸し付ける貸付金や町債の元利償還金などです。

企業会計

(収益的収入)3億5,816万円 (収益的支出)3億4,739万円



水道事業会計 収入…3億5,816万円 支出…3億4,739万円

水道事業運営のために設けられた独立採算性の会計で、収入の大部分は、私たちが支払う水道料金です。今年度は、給水戸数6,690戸、総給水量158万立方メートルで計画。資本的支出では、水道施設の改良や借入金の返済などに1億2,326万円を予定しています。

一般会計のほかには、7つの特別会計と1つの企業会計があり、どの会計も私たちの暮らしを支えるために役立っています。

